

西宮商工会議所報



今月は

金田運輸株式会社の
SDGs の取り組みを紹介しています。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

西宮商工会議所は持続可能な
開発目標 (SDGs) を推進しています。



特集① feature

半世紀にわたる LP ガス販売の実績と経験を活かしつつ、
新たな事業の展開を通じて、企業としての成長を模索

株式会社 高山産業

特集② feature

西宮商工会議所からのお知らせ

CONTENTS

特集 feature

株式会社 高山産業	P1~2
西宮商工会議所からのお知らせ	P3~4
専門家 Q&A	P5
コラム「トレンド通信」	P6
Monthly あ・ら・かると	P7~9
INFORMATION	P10
がんばってます	P11
認定特定非営利活動法人バツツ・フォー・ライフ・ジャパン/アロマクオーレ	
女性会通信	P12
Blue Navi 青年部からのご案内	P13
SDGs に取り組む事業所	P14
金田運輸株式会社	



に取り組む事業所

金田運輸株式会社

学校給食の配送、そして子ども食堂、トライやる・ウィーク 環境負荷を削減し、地域密着で様々な活動に取り組む



HACCP 対応冷凍冷蔵倉庫

トラックを走らせる輸送事業は、環境に与える負荷が避けられない業種。だからこそ、少しでも環境にやさしいしくみをと、業界に先駆けてよりクリーンに、より安全に、SDGs という言葉が謳われる前から取り組んでいるのが、1953（昭和28）年創業、今年70周年の金田運輸株式会社だ。



◆環境にやさしいトラックを導入

阪神淡路大震災の直後、現社長の野村めぐみ氏は、復旧工事のダンプの黒煙と埃だらけの街に心を痛めていた。まずは自身の職場からと、1999年からCNG（天然ガス）自動車の導入を進め、現在は60台のトラックを保有する。30台のCNG自動車、8台のハイブリッド車を購入した。同社は西宮市内だけでも62校に学校給食を配送しており、日に何度も学校を訪れる。排気ガスのにおいもなく、エンジン音も静か、黒煙も出ない車は、調理員にも好評で、子どもたちの学びの環境を害することもない。

運送の安全面では、衝突被害軽減ブレーキシステムや危険回避できる車両安定制御システムを導入。ドライバーの顔認証によって、脇見が続いたりすると警告音が鳴ると同時に、事務所にGPSの位置情報と共に連絡が入る。それによって、ドライバーの状態を確認することもできる。

◆健康経営と地域貢献

ドライバーの健康管理にも留意し、本年、2回目の健康経営優良法人（ブライツ500）の認定を受けた。給食のない長期休みや、子どもの入学式・卒業式には、有給休暇の取得を奨励して、プライベートも大切にできるように配慮。中学生の職業体験「トライやる・ウィーク」では、西宮全域から12校が参加し、従業員の子どもも



トライやる・ウィーク

やってくる。給食の食材の仕分け、保管、配送を体験して、子どもたちは給食の裏側で多くの人が働いていることを学び、西宮の街をトラックで走り、他の学校を訪ねることもできる。この体験で給食の食べ残しや廃棄物資の多さについて、子どもたち自身が考えることも多いという。

◆突然の休校！給食の食材を子ども食堂へ

様々な団体にボランティア活動をしている野村社長は、突然の学級閉鎖や休校で給食が廃棄されることを問題視。各方面に働きかけて2022年1月から子ども食堂へ贈るシステムを構築し、社協や地元企業の協力を得て、バランスのとれた食事やお菓子などを寄付している。ここ



子ども食堂へ食材を提供

で食品を安全に衛生的に保管できる、同社の「HACCP 対応冷凍冷蔵倉庫」が活躍。「フードバンクとしても活用できるので、より多くの企業の協力を仰ぎたい」と、SDGs をあたりまえのこととして、会社全体のみならず地域を巻き込んで実践している。

フードバンクへの協力は同社へ問い合わせを

（取材・文 ウエストプラン）

問い合わせ先

金田運輸株式会社

西宮市前浜町3-36

【TEL】0798-22-1219

【URL】<https://kaneda-unyu.co.jp/>



SDGs に取り組む事業所の掲載を希望する会員事業所を募集しています。
ご希望の事業所は右記までお問い合わせください。

【TEL】0798-33-1258 所報担当